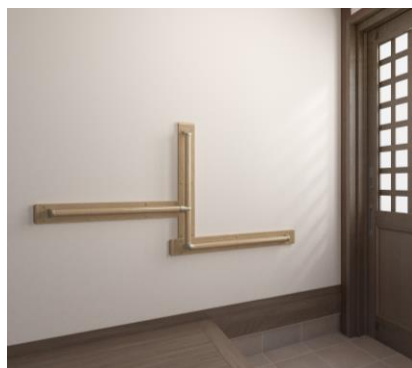




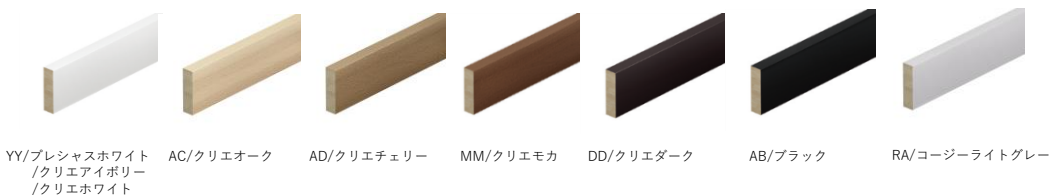
下地となる合板がない壁でも、手すりを取付けできる補強部材です。



取付け可能手すり：
手すりラウンドタイプ、手すりスクエアタイプ
※手すりラウンドタイプの入隅ブラケット、平面角度変更
ブラケットは取り付けできません。
※手すりユニット A は取り付けできません。

カラーラインアップ

後付けベース材



専用端部材



取付け例

手すりラウンドタイプ 取付けの場合



端部
突出しエンドブラケットを使用します。
※エンドブラケットは取り付けできません。



出隅部
連続させる場合はフレキシブル
ジョイントを使用します。



入隅部
連続させる場合はフレキシブル
ジョイントを使用します。
※入隅ブラケットは取り付けできません。

手すりスクエアタイプ 取付けの場合



端部
写真はエンドブラケットを使用。



出隅部
出隅部は連続しない納まりとなります。



入隅部
入隅部は連続しない納まりとなります。

ベース材厚さ11mm施工用接着剤について

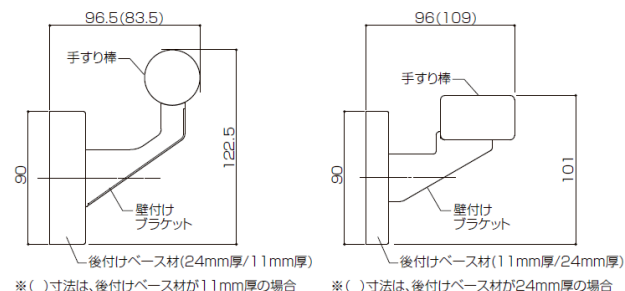
施工上のご注意

厚さ11mmのベース材はたわみ防止のため、ねじと接着剤併用施工となります。
厚さ11mmは手すりスクエアタイプを合わせて使う時におすすめの部材です。
下記の納まり寸法・建築基準法をご確認のうえ、ご利用ください。



セメダイン(株)
SG-1

納まり寸法・建築基準法について



※厚さ24mmベース材にスクエアタイプを取り付けた場合は、壁からの出幅が109mmとなり、建築基準法第23条「幅10cmまではないものとして、階段および踊場の幅を算定する。」に満たさなくなりますので、現場に応じて、厚さ11mmベース材をご利用ください。